

# 日高地区 新規就農者紹介



## 【就農のきっかけ】

前職は東京の機械メーカーで法人営業の仕事をしていました。40歳を前に人事異動があり、希望する仕事ができなくなりました。

そんな折、日高を旅行した時にお世話になった民宿で聞いた、平取町での新規就農の話を思い出し、2019年11月に平取町農業支援センターに連絡し平取町を訪問することにしました。その際に研修時にお世話になる親方夫婦と出会い、親方も新規就農であること、農業や子育てに精力的に取り組まれていることなど、様々なお話を聞いてトマト農家として就農することが具体的になりました。

自分のペースで集中して働け、冬はまとまった休みがあり、好きなことができる農家の働き方が自分に合いそうだと感じました。

妻やお互いの両親に、経験のない農家でやっていけるのかなど生活面や体力面で心配されましたが、時間をかけて説明し納得してもらった上で決断しました。

ファーム サルーテ  
farm salute (平取町)

2025年10月取材

## 平松 隆大さん、涼子さん

就農年:2023年1月

経営形態:施設園芸

作物:大玉トマト 7棟(40a)

寒締めほうれんそう 1棟(6a)

「farm salute」Instagramはこちら→



## 【就農して感じたこと】

就農を決める前に親方夫婦から仕事や地域での生活、直面するであろう現実など様々なアドバイスをもらっていたので、自分でも驚くほどギャップがありませんでした。

私は家庭菜園の経験すらない状態からのスタートだったため、農業の全てが新鮮で面白く感じました。

## 【活用した事業】

- 農林水産省「農業次世代人材投資事業（就農準備資金・経営開始資金）」、「経営発展支援事業」
- 平取町「平取町新規参入者就農促進対策事業」
- JAびらとり「新規就農者ハウスリース事業」



〔トラクター〕



〔農薬散布機〕



〔CO2発生装置〕

## 【サポート体制について】

平取町の強みは新規就農者の受入実績が20年以上あり、受入件数も数多くあることです。そのため農業支援センター、農協、役場の連携が良く、必要な支援をタイミングよく提案してもらいました。

そして、私の住む地域では新規就農者をサポートする組織「ネオフロンティアふれない」があり、申し込み前の見学時や、就農にあたっての土地探しなどあらゆるステージでサポートしていただいたので不安なく就農することができました。

また、研修期間中や就農後にも農業普及センターなどからトマト作りに関する指導を受ける事ができたので、必要な知識を十分得ることができました。

## 【地域との関わり】

私たちが移住した2021年は新型コロナウイルスが猛威を振るっていて、地域のあらゆるイベントがキャンセルされていました。そのためしばらくは地域内の交流がなく、ここ数年ようやく再開されてきました。

農家同士で日頃のトマト作りの近況報告や近隣の用水草刈活動などを通じてコミュニケーションを図っています。

## 【オフタイム（冬場含め）の過ごし方】

トマト作りは長期戦ですので、オンシーズンであっても休養を意識して取ったり、家族と一緒に掛掛けて気分転換を図るのも大事です。富良野や十勝の広々とした場所をドライブしたり、写真を撮ったりするのが好きです。

また、会社員時代と違って冬は時間があるので、毎年2週間程度の旅行、道内の温泉巡り、バードウォッチング、映画館、見たかったサブスクのドラマ鑑賞など割と忙しく過ごしています。毎年9月に入ると冬の過ごし方を考えながら過ごすのも結構楽しいです。

## 【今後の展望】

毎年安定した収量を確保してそれを続けていくのが目標です。現在の作付面積で作業の効率化と収量、利益の最大化を追及していきたいので、作付面積の拡大は考えていません。

親方から学んだトマト栽培の基礎を大切にしつつも、今までの栽培方法にとらわれず絶えず新しい知識を得て、新しい取り組みを学んで少しずつマイナーチェンジしながら自分たちに合う栽培方法を模索していきたいと思っています。



トマトと発芽した寒締めほうれんそうについて説明する平松さん夫婦

## 【今後、就農する方々に伝えたいこと】

まだまだアドバイスできる立場にありませんが、農業の知識と経験が全くのゼロ状態でスタートした私から言えるのは、農業は真剣に向き合った分だけリターンのあるやりがいのある仕事だということです。

非農家の方は自分に農業ができるのだろうか、生活できるほどの稼ぎが得られるのかと疑問を持つ方が多いと思うのですが、まずは実際に農業の現場をご自分の目で確認いただき、そこで働く農家の方にいろいろと聞いてみてください。私で宜しければいくらでもお答えします。

たくさんの方が農業に興味を持ち、仲間になっていただければ大変嬉しく思います。